

東海大学医学部附属病院 7B 集中治療室では、患者さんの入院カルテの
診療情報等を使用して下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

「集中治療室（Intensive Care Unit：ICU）へ再入室する患者の調査」

【研究の目的】

入院中のカルテの診療情報等を利用し、ICUに再入室した患者さんの背景や要因を明らかにし、自施設の現状を把握することを目的としています。

【研究の対象となる方】

2016年4月1日から2021年3月31日までの間に、当院の7B病棟集中治療室に再入室された方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会実施許可日 から 2024年3月31日 まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像、心電図）、病気の重症度、転帰など。

【利益相反に関する事項】

この研究は、後ろ向き観察研究であり、開示すべき利益相反関係にある企業はありません。

本研究の成果は以下の関連学会等において発表させていただきます。

<第50回 日本集中治療医学会学術集会（2023年2月開催予定）>

本研究で得られた情報は研究終了後5年または研究結果発表後3年のいずれか遅い時期に廃棄します。

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院（電話：代表 0463-93-1121 内線：8741）

研究責任者、問い合わせ担当者 看護部 7B病棟 濱田 郁子